

2 鉄軌道系ネットワークの機能強化

○ アストラムライン

■ 新交通西風新都線（広域公園前駅から J R 西広島駅まで）の整備

デルタ周辺部から都心へのアクセス性を高め、西風新都の都市づくりを大きく推進させるとともに、J R 山陽本線を介した基幹公共交通の環状型ネットワークを形成して「西風新都・デルタ間の循環」によるヒト・モノ・カネ及び情報の好循環を生み出し、さらには広島高速交通(株)の経営改善にも資することから、新交通西風新都線の整備に取り組みます。

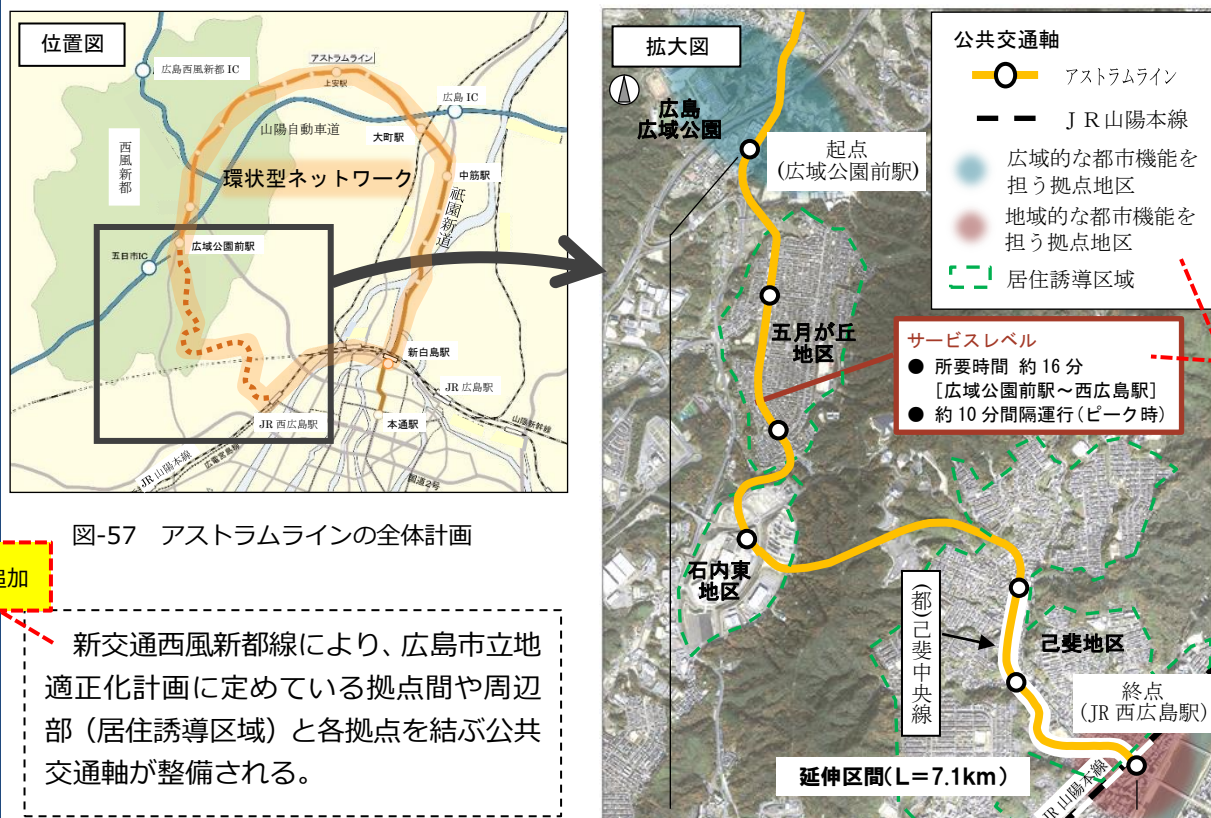


図-57 アストラムラインの全体計画

追加

新交通西風新都線により、広島市立地適正化計画に定めている拠点間や周辺部（居住誘導区域）と各拠点を結ぶ公共交通軸が整備される。

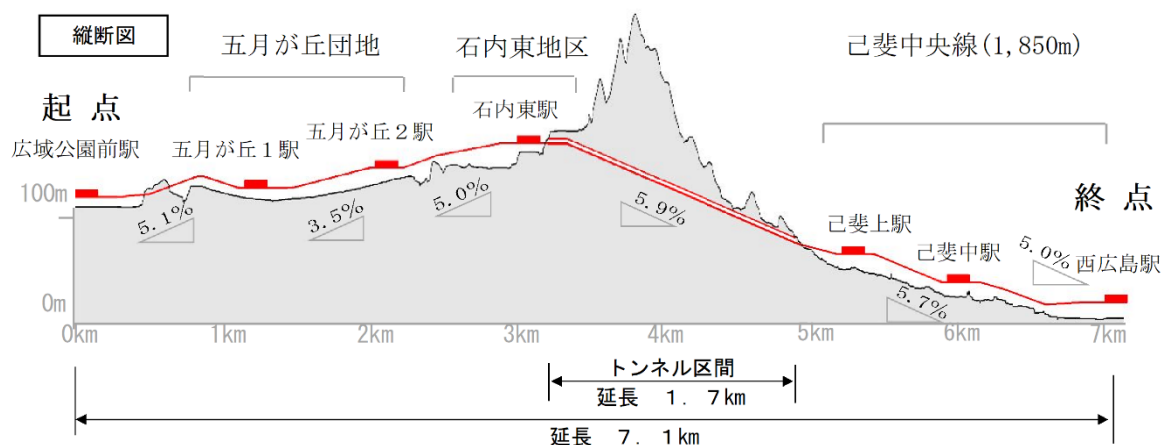


図-58 延伸ルート概略図

計画期間内の取組

環境影響評価、都市計画法及び軌道法の手続きを進め、事業の本格化を目指します。

○ 広電宮島線・路面電車

修正

■ 路面電車駅前大橋ルートと循環ルートの整備

路面電車を運行する広島電鉄と連携して、JR 西日本の新駅ビル（令和 7 年 3 月春開業予定）の 2 階レベルへ高架で進入する駅前大橋ルートを整備し、広島駅と紙屋町・八丁堀地区間の所要時間の短縮などを図ります。

また、既存路線を活用した市内中心部を環状で結ぶ循環ルートを整備し、沿線地域の利便性の確保や回遊性の向上などを図ります。

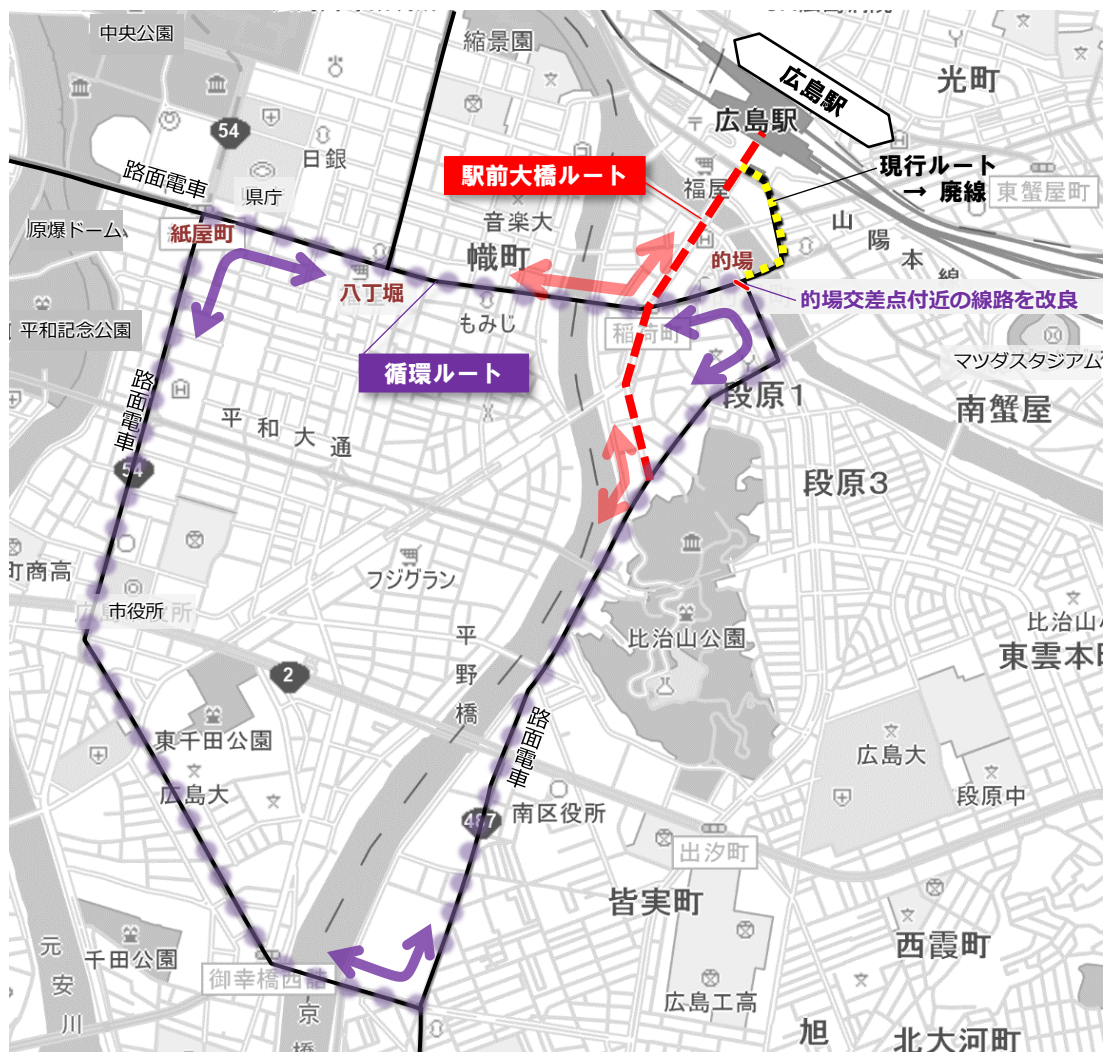


図-59 ルート図

「路面電車駅前大橋ルートと循環ルートの整備」にあわせ、広島駅南口広場の再整備に取り組みます。

☞ P73「広島駅周辺地区交通結節点整備（広島駅南口広場の再整備）」に掲載。

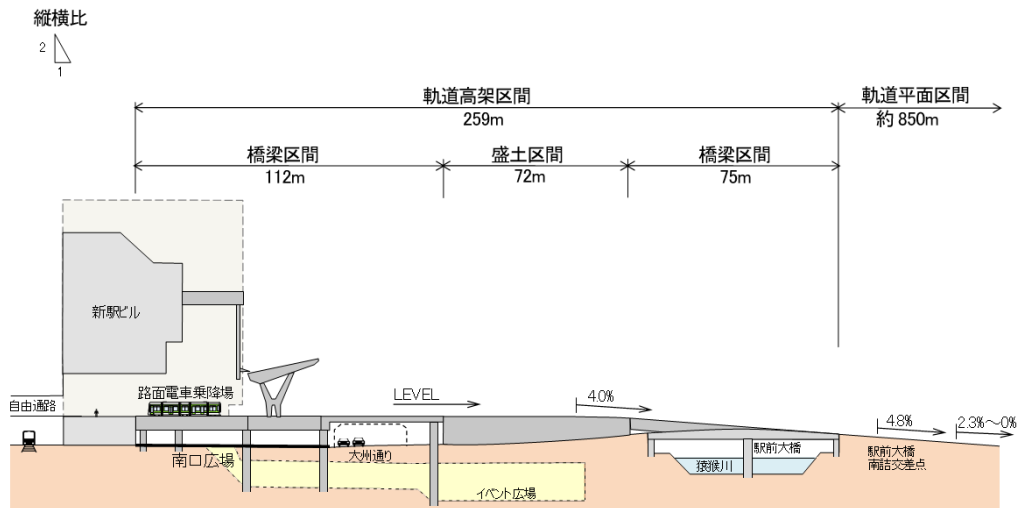


図-60 縦断図（広島駅付近）

更新



▲広島駅南口広場全景



▲2階路面電車乗降場（広島駅電停）



▲路面電車高架部（駅前大橋ルート）

図-61 完成イメージ

計画期間内の取組

修正

令和7年春の供用開始を目指し、路面電車駅前大橋ルートは令和7年夏、と循環ルートは令和8年春の供用開始を目指し、整備に取り組めます。

5 交通結節点等の機能強化

■広島駅周辺地区交通結節点整備（広島駅南口広場の再整備）

J R西日本が実施している駅ビルの建替え（令和7年春開業予定）と連携し、路面電車を新駅ビルの2階レベルへ高架で進入させることで生まれる空間や新駅ビル1階などを活用して、広場を拡張することにより、バスの乗降場を増設するなどの再整備を行い、公共交通機関相互の乗換利便性の向上を図ります。

あわせて、広場や新駅ビルを中心にエールエールA館・ビッグフロントひろしま・エキシティヒロシマ、及び日本郵便の新ビル方面へのペDESTリアンデッキを設置し、駅自由通路とつながる2階レベルの歩行者ネットワークを構築することで賑わいの創出などを図ります。

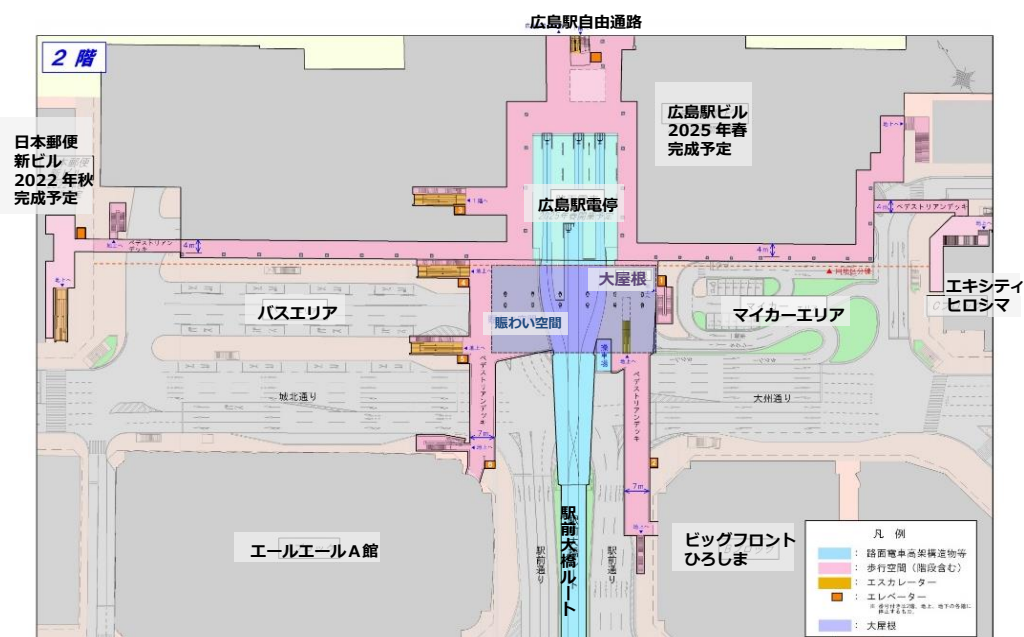


図-68 南口広場2階レイアウト図

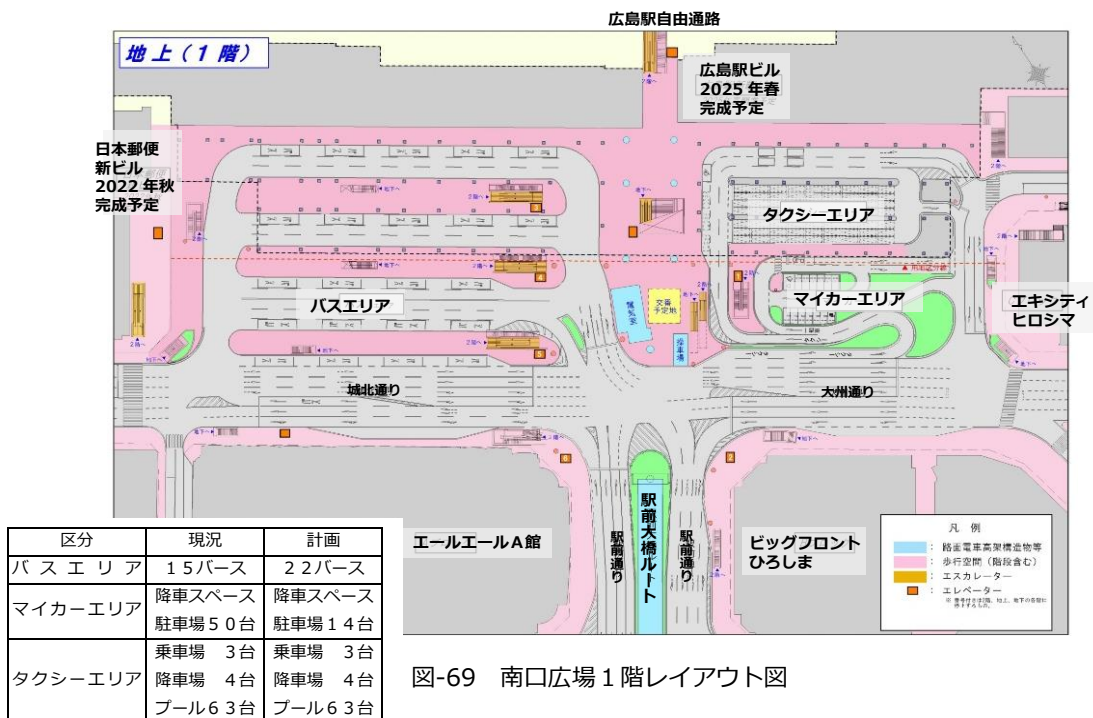
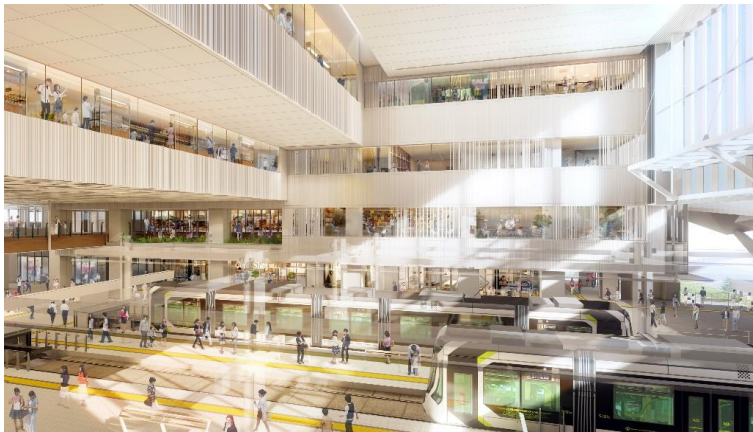


図-69 南口広場1階レイアウト図



▲広島駅南口広場全景



▲2階広場全景（広島駅電停等）



▲大州通りを横断する
ペDESTリアンデッキ

図-70 完成イメージ

「広島駅周辺地区交通結節点整備（広島駅南口広場の再整備）」にあわせ、路面電車駅前大橋ルート及び循環ルートの整備に取り組みます。

☞ P68「路面電車駅前大橋ルートと循環ルートの整備」に掲載。

修正

計画期間内の取組

令和 10 ~~8~~ 年度末の完成を目指し、広島駅南口広場の再整備に取り組みます。